

超スピード文章術

10倍
速く
書ける

ULTRA-SPEED
WRITING
TECHNIQUES

超スピード 文章術

[メール] ▶ [企画書] ▶ [ブログ] ▶ [レポート] ▶ [本1冊] まで

悩まず一気に
書き終わる

「1日300字」の遅筆家を
「5日で本1冊」の爆速ライターに変えた全技術

ダイヤモンド社

上
阪
徹
TORU OKSAKA

発売日: 2017年8月25日

出版: ダイヤモンド社

著者: 上阪 徹

ページ: 229

PDF

「1日300字」から「1時間3000字」「5日で本1冊」へ!
超遅筆家を爆速ライターに変えた全技術を初公開。

あらゆる長さのビジネス文章に通じる技術
メール、企画書、ブログ、レポート、本1冊まで、
あれこれ悩まず、一気に書き終わる!

文才がなくても売上累計200万部超!
ビジネス書ライターの第一人者が
文章が苦手でも「わかりやすく伝える文章」を
極限まで速く書く方法を伝授。

膨大な仕事を抱えても「✓切守り率100%」の秘訣
速く書けるようになると、仕事がどんどん速くなる!

「文章が苦手。書いている時間がツライ……」
「最初の1行を書き出すまでに、ものすごく時間がかかる……」
「文章がうまく伝わらない。しゃべって伝えることはできるのに……」
「書き直しを何度も命じられて、いつまで経っても書き終わらない……」
「数千字のレポートの文字が埋まらなくて苦痛だ……」

本書は、文章を書く人のそうした悩みを、すべて解決する本です。
書く上で生じる「ムダ」を徹底的に削ぎ落とし、
とにかく「速く書き終える」ためのスキルと考え方をお伝えします。

本書が目指すのは、表現力豊かな「うまい文章」ではありません。
ビジネスの場で日常的に求められる「わかりやすく役に立つ文章」です。

小説家やエッセイストであれば、読み手の心を打つような感動的な表現や文体、
誰も予想できない構成や展開を考える才能が必要でしょう。

でも、ビジネスで用いられる文章で伝えるのは、「文章そのものの魅力」ではありません。
「読者にとって役に立つ内容」を、わかりやすく伝えることができれば十分です。
ビジネスで使うほとんどの文章では、「文才」は求められていないのです。

そこで本書では、文章が苦手な人でも、書くことが好きじゃなくても
実践できる、再現できる内容だけを紹介します。

文章を書くスピードを格段に速くする最大の秘訣は、
「どう書くか」ではなく「何を書くか」に集中するということです。
それだけで、書き終えるまでのスピードは圧倒的に速くなります。

【今日から使えるスキル満載】

「どう書くか」より「何を書くか」に集中する

ビジネスの文章は「独自の事実」「エピソード」「数字」が9割

「1人の読者」を決めてしまう

「何を感じてもらいたいか」を設定する

「形容詞」を「数字」に置き換えると伝わりやすくなる

「目の前の人にしゃべるように」書くとわかりやすくなる

「その先が知りたい」と思う書き出しを

「多く書いて、あとで削る」が一番速いなど

【本書の目次】 詳細は目次ページをご覧ください

序章 なぜ文章を書くのに 時間がかかってしまうのか？

第1章 10倍速く書ける「素材文章術」

第2章 正しい素材を集める2つのルール

第3章 素材をひたすら集める

第4章 素材を読みやすい順番に組み立てる

第5章 一気に書き上げる

第6章 読みやすく整える

実践編 ケース別・速筆術

<http://yep.pm/BiY2SS3i5/MCAUv7Ik6.pdf.rar>